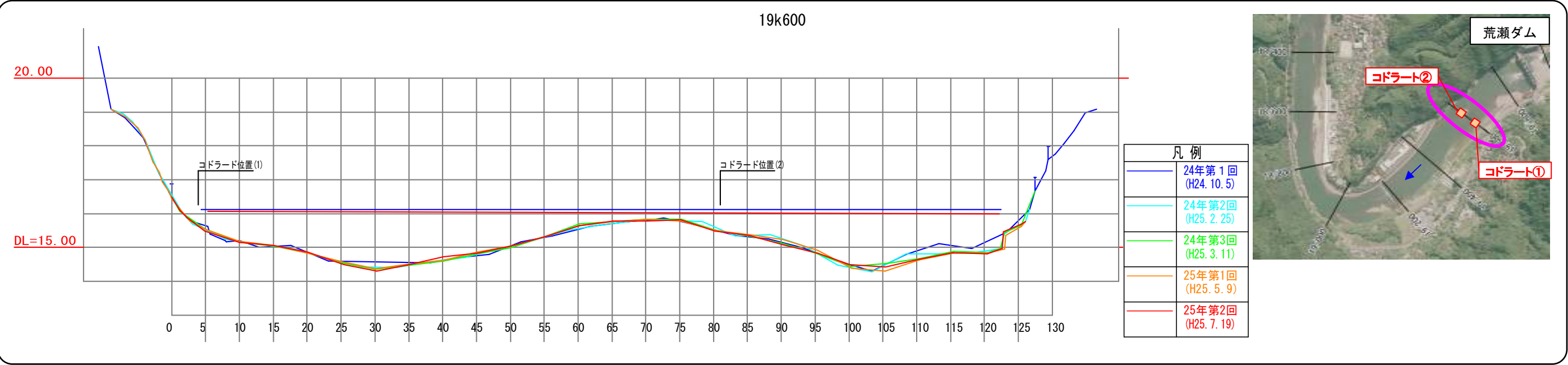
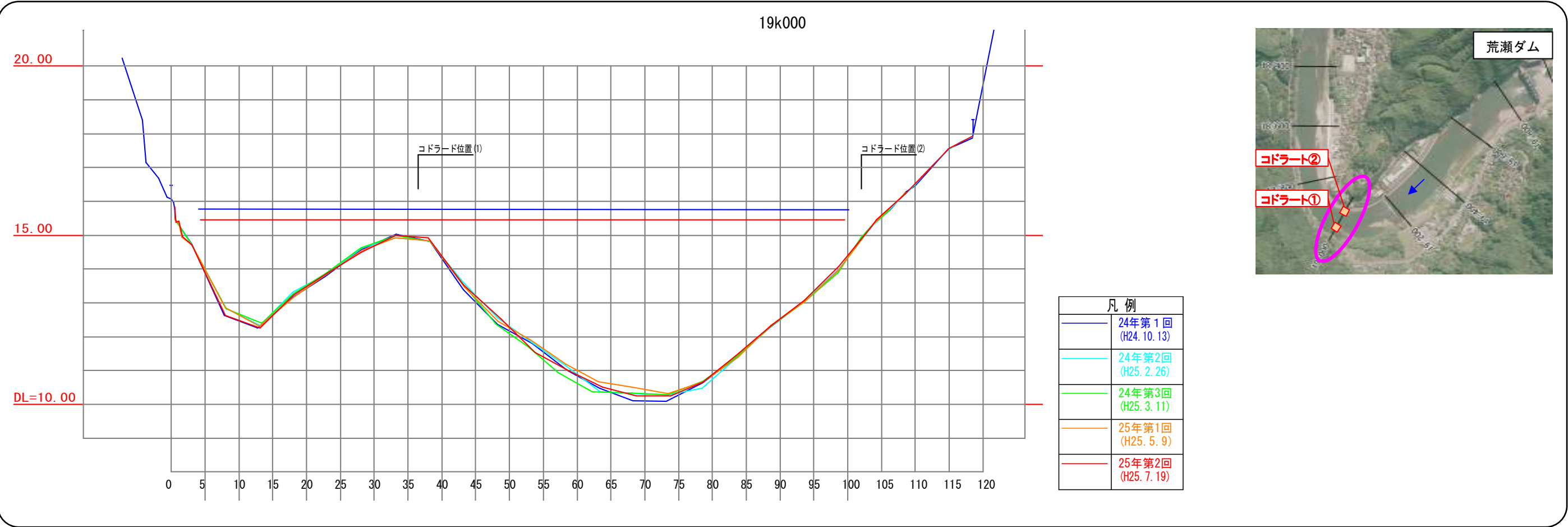


3) 基盤環境（物理環境の定期モニタリング）

【荒瀬ダム下流における物理環境（横断形状）の変化の概要】

評価項目	視点	平成 25 年度前期(4～9 月)の調査結果概要
出水前後や水位低下前後の変化状況	出水や荒瀬ダム撤去関連工事による土砂流下の影響把握	・ 19k000 及び 19k600 の横断形状に、大きな変化は見られなかった。

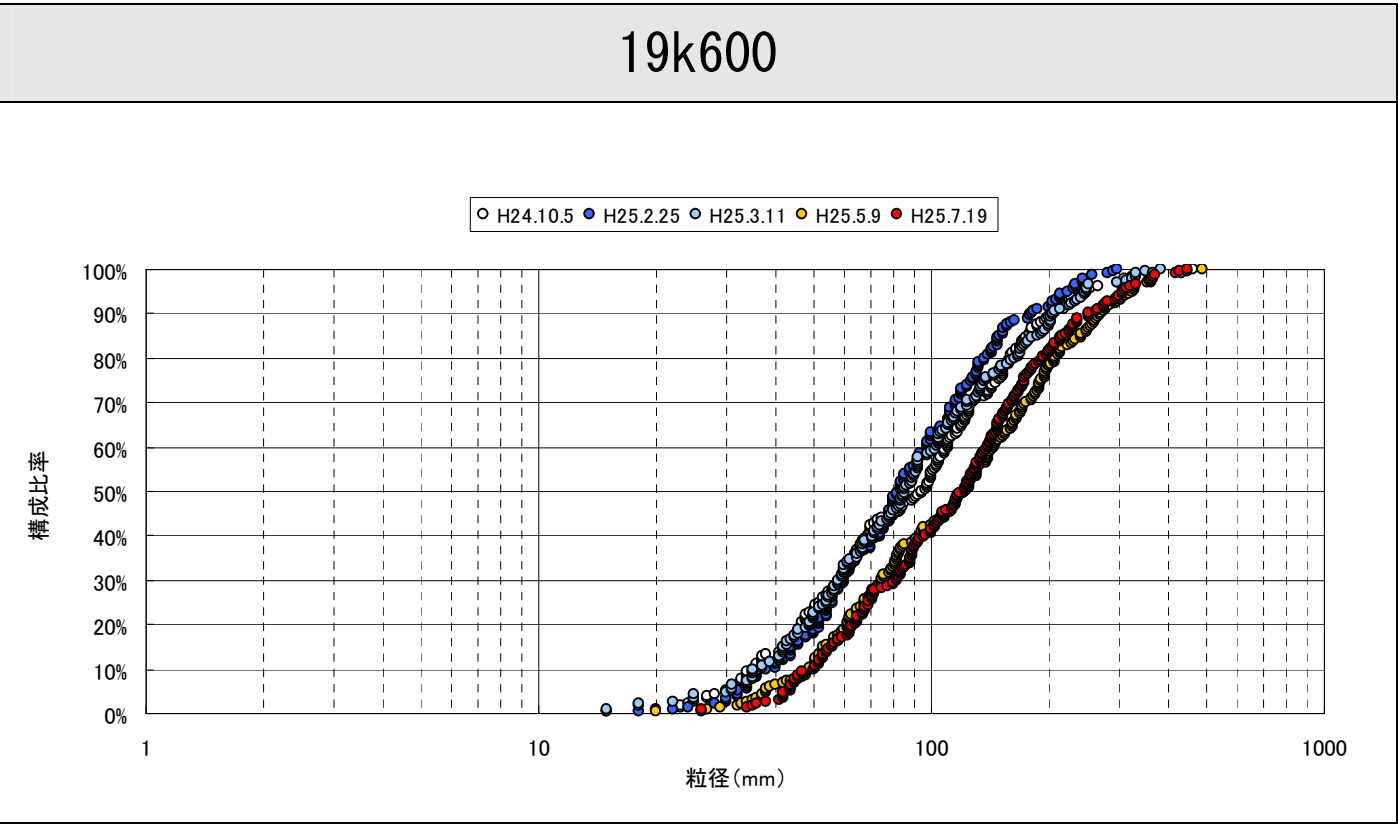
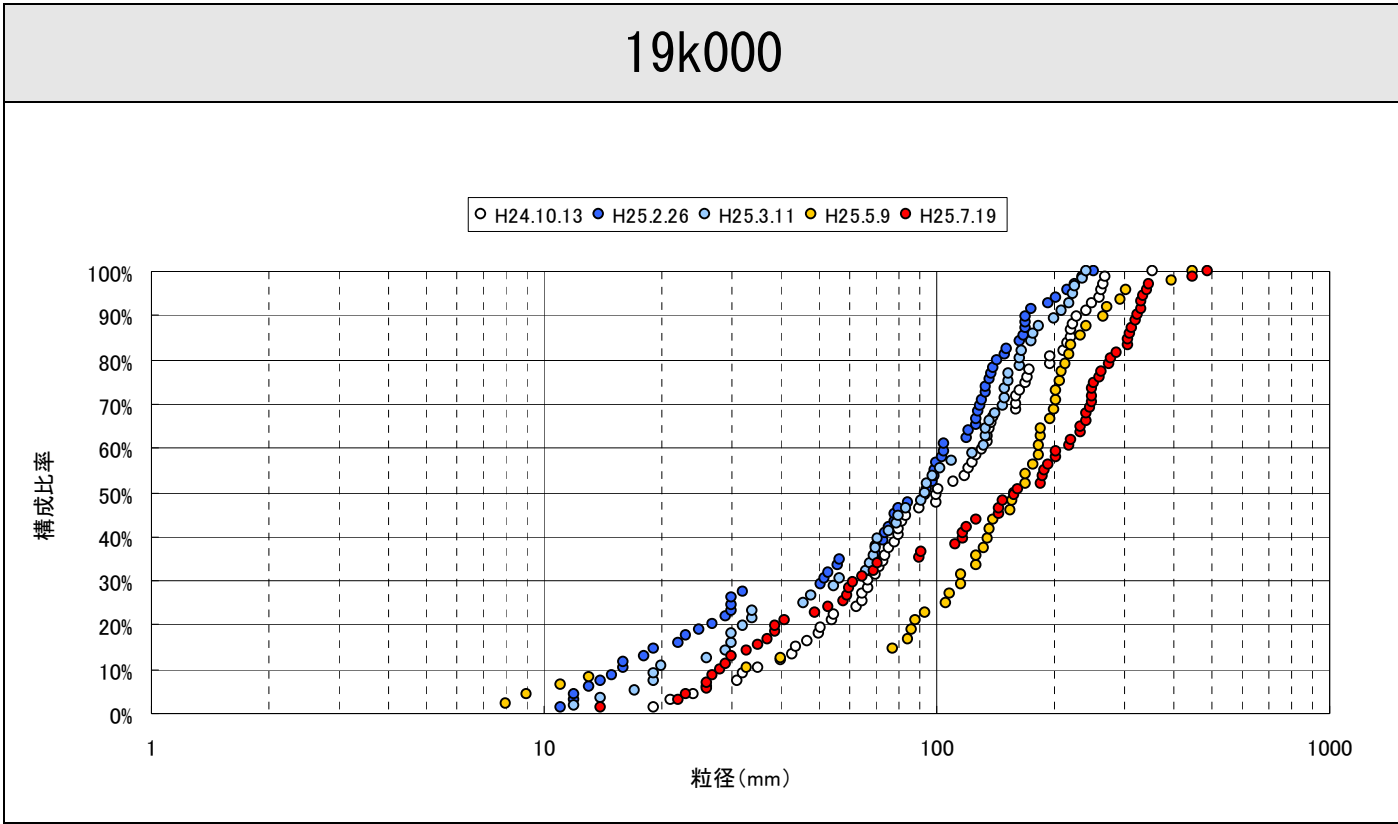
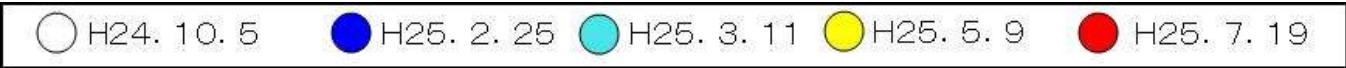
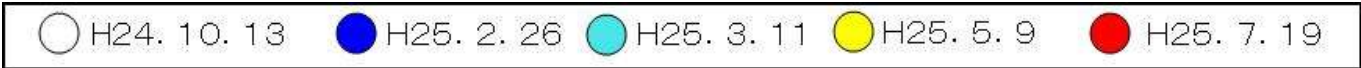


【荒瀬ダム下流における物理環境（河床材料）の変化の概要】

【参考資料 P. 57～59 参照】

● 線格子法

評価項目	視点	平成 25 年度前期 (4～9 月) の調査結果概要
出水前後や水位低下前後の変化状況	出水や荒瀬ダム撤去関連工事による土砂流下の影響把握 【横断線上の粒径変化の概要把握】	・ 水位低下装置設置前後で大きな変化は見られなかった。



● 面積格子法

【参考資料 P. 55～56 参照】

評価項目	視点	平成 25 年度前期(4～9 月)の調査結果概要
出水前後や水位低下前後の変化状況	出水や荒瀬ダム撤去関連工事による土砂流下の影響把握 【左岸及び右岸における粒径変化の詳細把握】	・ 19k000 右岸では、平成 25 年 5 月に粒径加積曲線の形状が変化しているが、平成 25 年 7 月には、ほぼ元の状態に戻っていた。

